

**「イノベーション創出基礎的研究推進事業」及び
「新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業」
農林水産省に追加の説明及び追加の資料提出を求める事項
(第1回評価検討会での質疑及びその後の委員からの要請を基に依頼)**

(1) 成果と目標の達成状況

- ① 個別の研究課題が多数で広範囲にわたっているためシーズ技術開発の全体像が分かりにくい。個別の研究テーマを研究領域毎に予算、課題数、評価結果を整理した上で、研究領域ごとに目標の達成状況を教えていただきたい。
- ② 研究から実用化までのシームレスな技術開発の状況を明らかにするため、技術シーズから発展等へステージアップの審査の方法とその移行率を教えていただきたい。また、具体的な移行事例を教えてほしい。
- ③ 「新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業」における研究課題の事後評価とフォローアップ評価の方法を教えてほしい。
- ④ 「新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業」の緊急対応型研究ではどのようなテーマがあり、どういう結果になったのか教えてほしい。

(2) 科学技術的・社会経済的・国際的な効果又は今後の波及効果の見込み

- ① 研究成果の経済的な効果について、作付面積ではなく、売上増やコスト削減、リスク回避などの切り口で現在および将来の金額として算出してほしい。また、種苗法上の知的財産権の権利出願・登録数を明確にしてほしい。
- ② 社会的効果を明確にするために、本事業の研究費が独法や大学、公設試などにどのように配分されているのか、特に地方創生に繋がる公設試験研究機関に対してどのような役割を担っているのか教えてほしい。
- ③ 国際的な効果が認められた研究成果の事例を教えてほしい。

(3) マネジメントの妥当性

- ① PO/PDの役割とバックグラウンドを明確にした上で、PO/PDを配置したことによる効果と今後の課題を説明してほしい。
- ② 2つの事業が1つの事業に統合されたが、その事業は研究課題のテーマの整合性や予算規模、開発スケジュールなどの点で後継事業と位置付けられるのか教えていただきたい。
- ③ 本事業の成果を後継事業に生かすために評価の高い研究課題でキーサクセスファクターを分析してほしい。同様に、事後評価が悪かった課題についてその要因を分析してほしい。